

研究課題名「地域高齢者におけるサルコペニア診断の大腿四頭筋筋厚のカットオフ値の作成とその妥当性の検証」に関する情報公開

1. 研究の対象

2023 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日の間に、吉野川病院の回復期リハビリテーション病棟に入棟し、リハビリテーションを受けた 65 歳以上の患者であり、当該期間の通常診療で得られた医療情報を用いて実施された研究「高齢入院患者の細胞外水分比・細胞内水分量指数と日常生活活動との関連（名古屋大学大学院医学系研究科及び医学部付属病院生命倫理審査番号：2024-0318）」に参加した方です。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：近年、安全性が高く簡便に骨格筋量を測定できる方法として、超音波を用いた筋肉量評価が注目されています。特に、大腿四頭筋は加齢による影響を受けやすく、評価対象として多くの研究で用いられています。しかし、この筋肉の厚さを用いて筋肉量の減少を判断するための基準値は十分に確立されていません。本研究の目的は、地域高齢者における骨格筋量の減少を判定する大腿四頭筋の筋厚値を作成し、その有用性を検証することです。

研究方法：本研究は、「高齢入院患者の細胞外水分比・細胞内水分量指数と日常生活活動との関連（名古屋大学大学院医学系研究科及び医学部付属病院生命倫理審査番号：2024-0318）」の研究で既に取得されたデータを用いて調査を行います。したがって、本研究で新たに取得するデータはありません。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦）2027 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、疼痛の有無、服薬数、既往歴、大腿四頭筋の筋厚（超音波画像診断装置を用いて測定された指標）、骨格筋量（多周波生体電気インピーダンス装置を用いて測定された指標）、歩行速度、握力、FIM 運動スコアなど

試料：該当なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻予防・リハビリテーション科学

創生理学療法学講座 研究責任者 赤澤直紀

住所 名古屋市東区大幸南 1-1-20

直通電話番号 052-719-1346 FAX 番号 052-719-1346

e-mail akazawa.naoki.j0@f.mail.nagoya-u.ac.jp